

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	村道除排雪委託事業	泊村	67,967,478	66,985,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	村道除排雪委託事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		泊村	
交付金事業実施場所		泊村一円	
交付金事業の概要	村道・避難路付近の除雪・排雪 冬期間における道路機能(避難道路等)の確保、村民の生活の利便性向上に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用しております。		
総事業費	67,967,478	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	66,985,000 0 66,985,000
交付金事業の成果目標	<p>泊村は、原子力発電所所在地となっているため、各地方からの労働者が来ており1年間を通し車両の通行量が非常に多くなっています。泊村は豪雪地帯となっていることから冬期間中の吹きだまり等により道路が遮断されると交通事故にも繋がり、流通経路の遮断にも繋がります。他市町村へ繋がる道路が少ないなかで、道路の確保は、住民の利便性の維持や防災の観点からも欠かせないものとなっております。</p> <p>そこで、本交付金を活用し、防災・生活の利便性の観点からも、冬期間でも常に道路を確保する必要があることから、今後も徹底した除排雪の取り組みを行い、安全で安心な道路を確保することによって、地域住民の福祉向上を図ることを目標と致します。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>成果目標を達成するためには、11月～3月にかけて、国道229号線等の除雪・排雪委託費に交付金を充当し、村内計5つにわかれている集落に接する道路等を、災害時等の避難場所全19箇所へ常に避難できる状態を確保できるように冬期間でも円滑な道路機能を確保致します。</p>		
交付金事業の成果及び評価	<p>本交付金の活用により、道路機能(避難道路等)の確保と災害時等の避難場所全19箇所へ常に避難できる状態を確保する事が出来ました。今後も徹底した除排雪の取り組みを実施し、地域住民が冬期間においても安全な生活を送ることができると共に、冬期間の原子力防災訓練等も円滑に行える状態を整え、地域住民の福祉の向上を継続することとし、平成33年度に改めて評価致します。</p>		
交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
	村道除排雪委託業務	指名競争入札(単価入札)	茅沼建設工業株式会社
	村道除排雪委託業務	指名競争入札(単価入札)	株式会社山二工業
		計	67,967,478
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	H33

(備考)(1)事業ごとに作成すること。

(2)番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3)交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4)交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5)交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6)交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7)成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載